



岩切 社協だより

第 27 号 令和 6 年 9 月 1 日

発行：岩切地区社会福祉協議会

手をつなぎ 安心して暮らせる 福祉の街づくり



散歩道：七北田川河川敷コスモスロード

写真提供：畑中北「だるま会」令和 5 年 11 月 8 日撮影



岩切地区社会福祉協議会
会長 渡辺敏之

日頃、社会福祉協議会の活動に深いご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。

昨年度はコロナもインフルエンザと同じ 5 類に変わり、規制もコロナ以前に戻ってきました。私どもの事業も当初の計画通り進めることが出来たこと、皆様方のご協力のお陰と改めて感謝申し上げます。

大きなイベント「地域ふれあい福祉懇談会」（6 月）、「豊齢ご夫婦の集い」（10 月）も 4 年ぶりに開催いたしました。

時節柄出席を躊躇された方もおりましたが、多くの皆様にお越し頂き、落語、サクソ・オカリナ演奏、ダンス等楽しい時間をお過ごし頂きました。今年度も開催致しますので是非多くの皆様にお越し頂ければと存じます。

町内会ごとの見守り活動、サロン会については、ここ 3 年間感染症拡大の為、積極的に行動出来ない背景でありましたが、昨年度は福祉委員の皆さんが社会的ルールを守りながら工夫を凝らして活動しており、コロナ前とほぼ同じ実績でした。サロン会でお茶を飲みながら談笑するのも健康維持のひとつであり、是非ご参加ください。

「福祉」の語源は「福」も「祉」もどちらも「幸福」や「しあわせ」を意味します。

地域にお住まいのご高齢の方や障害のある方が安心して暮らせるような、そして子ども達が伸び伸び育つような地域が望ましいと考えます。各種団体の方々と連携を深め、協働しながら取り組みを進めて参ります。

引き続きのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和 5 年度の事業をふり返って

■小地域福祉ネットワーク活動

「小地域福祉ネットワーク活動」とは、住民同士が網の目のように連絡・連携しながら、お互いの生活を支え合っていく活動です。感染症対策を徹底して次の 3 つの活動を行いました。

安否確認活動	日常生活支援活動	サロン活動
日頃から気にかけて、声かけや訪問などを行う 延べ 5,617 回	軽微な家事や困りごとを出る範囲で支援する 延べ 119 回	地域で支援する方・受ける方が一緒になり、楽しい仲間づくりの場を提供する 延べ 200 回

■福祉事業活動

地域ふれあい福祉懇談会

令和 5 年 6 月 28 日、岩切地区内にお住まいの 75 歳以上の「お一人暮らしの方とお身体の不自由な方」を岩切東コミュニティセンターにお招きしました。笑いに包まれた落語 2 席のあと、オカリナ演奏による懐かしい音楽を聴いていただきました。

岩切地域包括支援センターの生活支援コーディネーター臼澤さんより、フレイル予防についてのお話がありました。

(出席者 100 名)



豊齢ご夫婦の集い

令和 5 年 10 月 19 日、岩切東コミュニティセンターに 75 歳以上のご夫婦の方をお招きしました。

アトラクションの部では、ミュージックライブのサクソとピアノの演奏と仙台コミュニケーションダンス協会の皆さんによるレクリエーションダンスを楽しんでいただきました。今回も臼澤さんよりフレイルのお話がありました。

(出席者 126 名)



夏休み子ども食堂

令和 5 年 8 月 2 日、今市中区公民館において、岩切児童館を利用している子どもたちに、朝ご飯を楽しんでもらいました。(参加者 34 名)



みんなで食べるとおいしいね！

補助避難所運営訓練

令和 6 年 2 月 17 日、岩切市民センターにおいて、社協、民児協、市民センター共催で介助法を中心に行いました。(参加者 70 名)



ベッドから車いすへの移乗介助

■ 研修会・交流会レポート

最初に、福祉委員の役割と活動記録集計表等の記入方法についての研修を行いました。次に令和 5 年度のテーマ「自己の健康と体調管理を見つめて」にそって、支援者である福祉委員の健康にスポットを当て、自分の体や心、生活の変化などフレイルの兆候に気づくことを目的に、交流会を兼ねたフレイルチェック測定会を行いました。また、オープン病院院長土屋誉氏による健康講話をいただきました。最後に、認知症についての理解を深めてもらうため、認知症サポーター養成講座を開催しました。



令和 5 年 7 月 5 日

フレイルチェック測定会



令和 5 年 9 月 2 6 日 健康講話

～しっかり食べて百歳まで歩こう～



令和 6 年 3 月 22 日

認知症サポーター養成講座

■ 広報活動

岩切地区社会福祉協議会の会報誌「岩切社協だより」第 26 号を発行。岩切地区全世帯に配布。

■ 各種会議・行事への参加

- ・市、区等の社協主催行事及び共同募金会会議に参加しました。
- ・町内会連合会主催行事や岩切市民センター事業「子どもの広場」、岩切地域包括支援センターケア会議に参加する等、地域社会との連携を深めました。

■ 団体支援・助成

以下の団体に支援、助成しました。

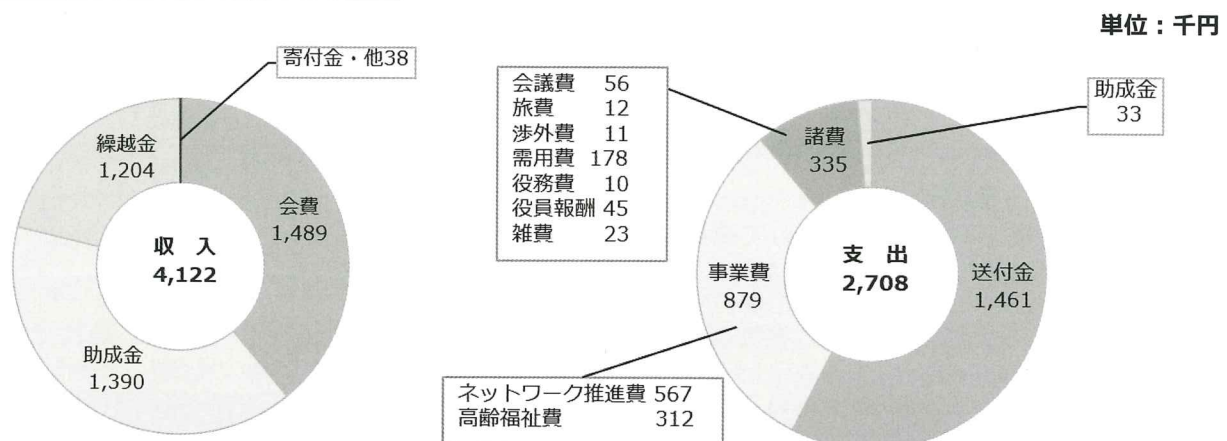
- ◎ 岩切地区社会を明るくする運動実施委員会
- ◎ 岩切学区青少年健全育成協議会
- ◎ 子育て支援サークル
 - ① ちびっこクラブ
 - ② くれよん広場
 - ③ おひさまくらぶ

- ◎ 介護予防運動自主グループ

- ① 畑中南楽・ら・らくらぶ
- ② ひまわりクラブ（今市下区）
- ③ おりづる会（台ヶ原）
- ④ 円 遊々(余目)
- ⑤ 山崎いきいきクラブ
- ⑥ すみれの会（岩切三丁目）

令和 6 年 3 月名称変更：旧岩切三丁目元気の会

令和 5 年度の収支決算



収入：4,121,920 円

支出：2,708,428 円

残：1,413,492 円(次年度繰越金)



岩切地区共同募金会 ～ご協力ありがとうございました～

岩切地区各町内会募金総額 1,078,808 円 宮城野区共同募金会へ納入（令和6年1月）。

皆様からの募金は、災害被災世帯への災害見舞金のお届けや、住みよい地域づくり支援活動・子育て支援事業等あらゆる福祉事業に役立てています。



おめでとうございます

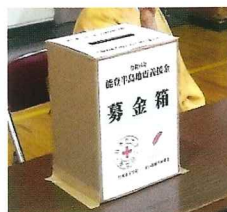
令和5年8月31日、第58回仙台市福祉大会
仙台市社会福祉協議会より感謝状の贈呈がありました。多年にわたり岩切地区福祉委員として、地域住民の身近で相談・支援にあたられました。誠にありがとうございました。

遠藤 秋子 様（台ヶ原 福祉委員）

嶺岸 てる子様（台ヶ原 福祉委員）

能登半島地震義援金募金活動

共同募金会と日赤奉仕団の連携にて募金活動を行いました。



募金額：89,678 円

ご協力ありがとうございました。

令和6年度の事業

岩切地区内の各種団体と連携しながら、安心・安全で明るく住みよい地域づくりに努めてまいります。

- | | |
|--|---------------|
| ① 小地域福祉ネットワーク活動の推進 | ④ 研修会・広報活動の充実 |
| ② 福祉事業：地域ふれあい福祉懇談会・豊齢ご夫婦の集いの開催（民児協・日赤奉仕団と連携）・夏休み子ども食堂・ | ⑤ 団体支援・助成 |
| ③ 補助避難所運営訓練の開催（民児協・日赤奉仕団と連携） | ⑥ 協賛行事への参加 |
| | ⑦ 他団体とのイベント共催 |

令和6年度 役員体制

役 職	担 当	氏 名
会 長		渡 辺 敏 之
副会長	総務・地域福祉活動推進員	齊藤久美子
副会長	共 募 会 長	佐久間松子
副会長		伊 藤 和 則
理 事	会 計 ・ 共 募 副	上 田 一 雄
理 事	庶 務	鈴 木 隆 夫
理 事		伊 藤 啓 子
理 事		伊 藤 理 恵
監 事		井 上 恒 男
監 事		鈴 木 健 治

令和6年度社協会費内訳

町内会名	世帯数	金 額（円）
洞 ノ 口	740	222,000
若 宮	580	174,000
入 山	138	41,400
大 橋	110	33,000
台 ケ 原	305	91,500
畑 中 北	180	54,000
畑 中 南	270	81,000
今 市 下 区	550	165,000
今 市 中 区	200	60,000
今 市 上 区	165	49,500
余 目	450	135,000
山 崎	315	94,500
岩切三丁目	254	76,200
県営自治会	60	18,000
分 台	426	127,800
町内会合計	4,743	1,422,900
特 別 会 員	74	74,000
合 計	4,817	1,496,900

編集後記

新年早々、能登半島での地震災害、そして異常気象による猛暑、大雨災害が各地で発生しています。「いざという時に自分の足で逃げられますか？」の問いに自信を持って「はい」と答えられるよう、常に健康と体調管理に気をつけ備えたいものです。

岩切社協だより第27号の発行にあたり、ご寄稿くださいました方々に感謝申し上げます。

残暑なお厳しき折、皆様におかれましてはくれぐれもご自愛ください。 編集委員長 齊藤 久美子